

しずおかMaaS

静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト

しずおか
MaaS



もくじ

1. しずおかMaaSとは
2. しずおかMaaSの基本理念
3. しずおかMaaSの取り組み
4. 技術会員の募集



1. しずおかMaaSとは

しずおかMaaS（静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト）は、人口減少や高齢化社会が進行する中、ICT・AI等の最新技術を取り入れ、**誰もが利用しやすい新たな移動サービス※の提供**と、これを活かした**持続可能なまちづくり**を目指して、2019年5月27日に発足した**地域密着型の官民連携コンソーシアム**です。

※誰もが利用しやすい新たな移動サービス
移動手段全体をひとつのサービスとして捉えたシームレスな移動



しずおか
MaaS

しずおかMaaSのロゴは、静岡の“お茶の葉”をイメージして作りました。わたしたちの取り組みが、“静岡らしく”あるように、そして、静岡に暮らすみなさまの生活を豊かにできるようにと想いを込めて作りました。

1. しずおかMaaSとは

わたしたちは、交通分野だけではなく、**人々の暮らしに関連するあらゆる分野**と連携することで、誰もが利用しやすい新たな移動サービスの提供と持続可能なまちづくりの実現を目指します。

しずおかMaaSのイメージ図



< しずおかMaaS 構成団体 >

代表幹事 水野雅晴（静岡鉄道株式会社企画部長）

幹事団体 静岡鉄道株式会社、静岡市、商業組合静岡県タクシー協会、株式会社エスパルスドリームフェリー、静岡市社会福祉協議会、静岡商工会議所、公益財団法人するが企画観光局、株式会社静岡銀行

オブザーバー 国土交通省中部運輸局静岡運輸支局、国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所

※本プロジェクトは、2019年度の国土交通省「新モビリティサービス推進事業」および 経済産業省「新しいモビリティサービスの社会実装に取り組むパイロット地域」の公募に申請し、両省の支援事業として選定されております。

2. しずおかMaaSの基本理念

誰もが利用しやすい新たな移動サービスの提供と持続可能なまちづくりを実現するために、わたしたちは5つの基本理念を掲げました。

- 01 官民連携によるSDGs11「住み続けられるまちづくりを」の推進
- 02 新たな移動サービスを構築し、過度に自家用車に頼らなくても安全・安心・快適に移動できる社会の実現
- 03 年齢・性別・居住地等を問わず、全ての人にとって使いやすいユニバーサルサービスの実現
- 04 ICT・AI等の最新技術や各種データの利活用による地域経済の好循環や生産性向上の実現
- 05 静岡型MaaSの実現に向け、行政及び地域団体並びに市内外の民間企業等が相互理解に基づき、組織・分野の垣根を越えて協力するオープンイノベーションの推進



3. しずおかMaaSの取り組み

基本理念の実現に向け、次のような取り組みを行います。

静岡のまちに合った新しいモビリティを活用した
まちづくりの構想を練る

具体的な取り組み：（１）定例幹事会，（５）情報収集・意見交換等

静岡の市民・企業・団体に
取り組みを知っていただく、関心を持っていただく

具体的な取り組み：（４）機運醸成

構想の実現に必要な技術・知識を持つ
団体を集め、協議会を実施する

具体的な取り組み：（２）作業部会

実証実験・効果検証を行い
構想をブラッシュアップする

具体的な取り組み：（３）実証実験・分析



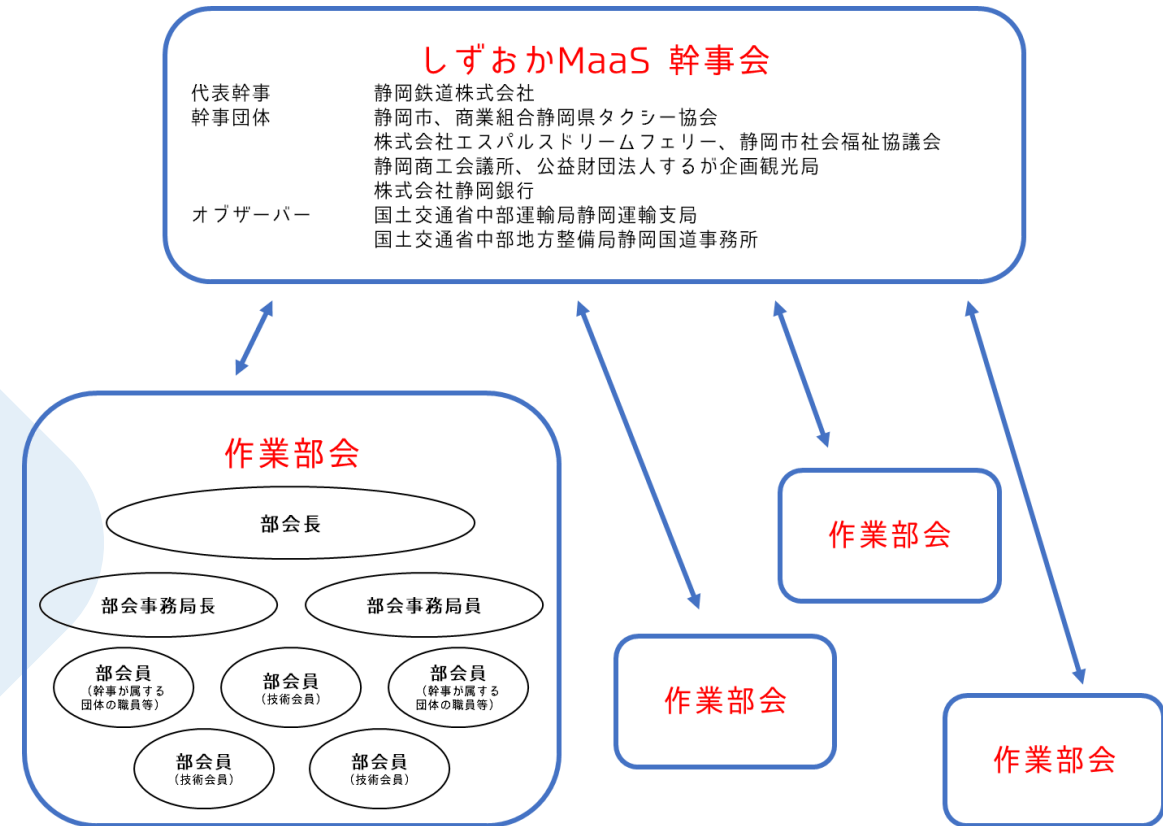
3. しずおかMaaSの取り組み

(1) 定例幹事会

幹事およびオブザーバーで定期的に幹事会を行います。様々な分野の視点から、静岡のまちづくりや、しずおかMaaSの取り組み（実証実験や機運醸成事業など）について議論します。

(2) 作業部会

分野・テーマごとに、しずおかMaaSの取り組みについて議論・検討します。技術会員とさまざまな部会を立ち上げ、新しい移動サービスや持続可能なまちづくりについて検討します。



※技術会員については、P12以降にございます

3. しずおかMaaSの取り組み

(3) 実証実験・分析：2019年2月実施

『利用者の乗車体験』と『タクシー事業者の運行体験』を主眼に、
A I 配車によるリアルタイム型オンデマンド相乗りタクシーの実証実験を実施



▲実験エリア（長沼・竜南・東千代田周辺地区）

期間：2019年2月15日（金）～2月23日（土）

対象：市民（ルルカモニター約100名）

運賃：無料

＜相乗り発生率＞

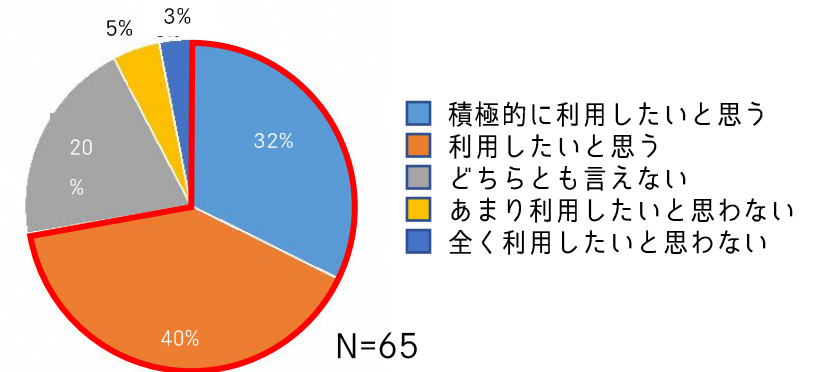
総トリップ数244回に対し、48回の相乗りが発生

⇒相乗り発生率 19.7%

＜アンケート調査＞

今後も、実証実験時のような
移動サービスを利用したいと
思いますか？

⇒肯定的な回答は72%



⇒ 2019年度は大サンプルでの有料運行実験を予定

※『交通手段間連携』や『交通分野×多分野連携』など、順次ステップアップを図っていく予定

3. しずおかMaaSの取り組み

(3) 実証実験・分析：2019年11月実施

大サンプルのモニターを確保し、MaaSの効果及び事業採算性に関して幅広い実験・調査を実施



▲実験エリア（静岡駅北部地区：約21km²）

期間：2019年11月1日（金）～11月30日（土）

対象：市民（ルルカ会員1,000名程度）

運賃：有料（通常タクシーの75%程度の価格）

検証内容

- ・ AI相乗りタクシーの実証運行
- ・ 鉄道・路線バス・タクシー等の異なる交通モード間の連携
- ・ 生活関連施設（商業施設等）と絡めた分析
- ・ 視察対応における経済波及効果調査

etc...

※上記内容は2019年9月時点での内容です

3. しずおかMaaSの取り組み

(4) 機運醸成

新たな移動サービスの導入や持続可能なまちづくりに取り組んでいくためには、地域住民や企業・団体の方に、しずおかMaaSの取り組みを知っていただき、関心を持っていただく必要があります。そのための機運醸成事業に取り組んでおります。

取り組み例) 静岡市の未来交通を考えるシンポジウム (2019年8月10日実施)

当日の主なプログラム

〔講演〕 人の幸せ・地域の活力とモビリティ ～新しいモビリティサービスへの期待と課題～

石田 東生 (日本大学特任教授・筑波大学名誉教授)

〔パネルディスカッション〕 MaaSで拓く未来

田辺 信宏 (静岡市長)、大橋 弘 (㈱静岡銀行 常務執行役員)

青木 真咲 (㈱Otono 代表取締役社長)、今田 智久 (静岡鉄道㈱ 取締役社長)

進行役：金森 亮 (名古屋大学 特任准教授)



パネルディスカッションの様子

当日は、400名の定員を超える市民・企業・団体の皆様にご来場いただきました。

3. しずおかMaaSの取り組み

(5) 情報収集・意見交換 等

しずおかMaaSの構想実現に向け、国内外の先進事例を学んだり、さまざまな技術の情報収集、意見交換等を行っております。

取り組み例) ヘルシンキ視察 (2019年8月末)

MaaS先進国といわれるヘルシンキに視察に行ってきました。
MaaSアプリ「Whim」を提供するMaaS Global社を訪れたり、
地方版MaaSに適したプラットフォームを構築しているKyyti社と意見交換したり、
現地で実運用されているサービスやモビリティを体験してきました。



ヘルシンキ視察の様子

3. しずおかMaaSの取り組み

下記スケジュールでの実現を目指します。



※2019年9月時点

4. 技術会員の募集

しずおかMaaSの構想実現を推進する仲間を募集します！

わたしたちしずおかMaaSが目指す、だれもが利用しやすい移動サービスの提供や持続可能なまちづくりを推進するためには、交通やICT技術だけでなく様々な分野の技術やアイデアを融合させる必要があります。

しずおかMaaSの構想を実現するために、わたしたちは静岡市内外の民間企業、団体、行政と組織・分野の垣根を越えて協力するオープンイノベーションを推進します！



4. 技術会員の募集

本コンソーシアムの理念に賛同してくださる企業・団体は、ぜひ「技術会員」としてコンソーシアムにご参画ください。しずおかMaaSの構想実現に向けた議論への参加や、各々がもつ技術を実証実験で活用・検証することができます。

求めること

- ① 保有技術の紹介
- ② アイディアの創出
- ③ 専門分野の知識提供

提供できること

- ① コンソーシアムの活動内容等の情報提供
- ② 実験フィールドの提供
- ③ 他分野とのマッチング
- ④ 作業部会への参加



4. 技術会員の募集

求めること

①保有技術の紹介

しずおかMaaSの構想実現のために、保有している技術をどのように活用できるか教えてください。

(幹事会等で発表していただく可能性がございます)

参画いただきたい業種（例）

交通・モビリティ
観光・地域活性化
物流

エネルギー
健康・医療
セキュリティ

防災
生産性向上
コンパクトなまちづくり

インフラ維持管理
環境
etc...

提供いただきたい技術・資産（例）

通信ネットワーク技術（検索・予約・配車）
センシング技術
データ保有

分析・予測技術
データの活用（可視化技術等）

決済インフラ
データプラットフォーム構築
営業店舗等での協力
etc...



4. 技術会員の募集

求めること

② アイデアの創出

技術会員の持つ技術やノウハウの活用法だけでなく、他の技術と組み合わせる等のアイデアによって生まれる新たな技術やサービスなどについて一緒に検討してください。

③ 専門分野の知識提供

しずおかMaaSの構想実現のためには、幹事団体の知識やノウハウだけでは不十分です。しずおかMaaSが求めた場合、技術会員の持つ専門知識を提供してください。



4. 技術会員の募集

提供できること

①コンソーシアムの活動内容等の情報提供

下記の情報を「技術会員ページ」にて公開します。

- ・ 幹事会に関する資料（開催スケジュール、次第、議事要旨等）
- ・ 実証実験に関する資料（実験詳細、結果等）
- ・ 作業部会に関する資料
- ・ その他、活動に関する各種情報

4. 技術会員の募集

提供できること

②実験フィールドの提供

技術会員が保有する技術やノウハウ、アイデアを実証する場として、今後しずおかMaaSが実施する実証実験の場をご提供いたします。

※すべてを採用できるわけではありません

③他分野とのマッチング

新たな技術やサービスを検討する際、他分野との協力が必要になる場合があります。その際は、技術会員やしずおかMaaSに関連する団体とのマッチングのお手伝いをいたします。



4. 技術会員の募集

提供できること

④作業部会への参加

新しいモビリティサービスの提供や持続可能なまちづくりを検討するために、さまざまな作業部会を設置し、議論する場を設けます。

技術会員は、関連する作業部会に参加することができ、議論した内容はしずおかMaaSの構想や実証実験計画に活かされます。

必要な作業部会がない場合は、設立申請を行うこともできます。

部会例)

- ・ AI相乗りタクシー導入検討部会（2019年8月6日設置済）
- ・ 将来構想部会（2019年10月25日設置済）
- ・ 観光部会（未設置）
- ・ しずおかMaaSアプリ部会（未設置）

etc…

4. 技術会員の募集

より多くの企業・団体にご参画いただけるよう、下記の区分を設けました。

技術会員区分		年会費
市内会員	設立年数によらず、主たる事務所が静岡市内にある団体等	無料
特別会員	以下の団体等 ・大学・教育・研究機関等の団体 ・NPO等の営利を目的としない団体等 ・テレビ・新聞・雑誌その他メディアにより情報発信する団体等 ・本プロジェクトからの要請により技術会員となる団体等	無料
県内会員	設立年数によらず、主たる事務所が静岡県内にある団体等	15万円
ベンチャー会員	主たる事務所の場所によらず、創業10年未満の団体等	15万円
一般会員	主たる事務所が静岡県内になく、かつ創業10年以上の団体等	30万円

※複数の区分に該当する場合は、列記されている順番が上の区分を優先します

4. 技術会員の募集

技術会員への参画方法

01



フォームより
お申込み

02



事務局にて
審査

03



審査結果の
回答

04



入会手続き
書類提出 &
年会費お振込み

05



入会完了

※参画お申込みから参画まで、1ヶ月程度の期間をいただく可能性がございます。

※申込フォームは、しずおかMaaSのHP (<https://s-maas.jp/>) がございます。

※静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト技術会員規程をご確認の上、お申込みください。

しずおかMaaS
HPはこちら



さいごに しずおかMaaSのこれから

— わたしたちの取り組みははじまったばかりです —

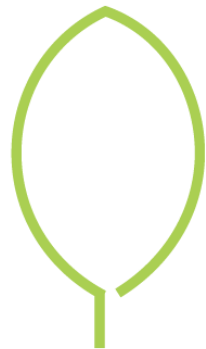
静岡に暮らすみなさんにとっての最適な移動サービスとは？まちづくりとは？
その答えはまだわかりません。

しずおかMaaSの取り組みを通じて、多くの市民・企業・団体のみなさまと一緒に
答えを見つけることができればと思います。

わたしたちの取り組みははじまったばかり。

しずおかMaaSの想いや取り組みに共感してくださった方は、
これからの静岡について、ぜひ共に考えましょう。





しずおか MaaS

— お問い合わせ先 —

静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト事務局
(静岡鉄道株式会社CSV推進室内)

〒420-8510 静岡市葵区鷹匠一丁目1番1号 静鉄鷹匠ビル
TEL : 054-254-7026 / FAX : 054-254-5510
E-mail : shizuokamaas@gmail.com

担当：佐々木宏祐（ささきこうすけ）・伊藤由加（いとうゆか）

